

AI-102 ラボ5

Azure portalで Azure AI Language のメニューを選択

The screenshot shows the Microsoft Azure portal interface. On the left, a sidebar lists various service categories. A red box highlights the 'AI + Machine Learning' category, which is selected. A red arrow points from this box to the 'Language' service listed under 'Azure AI + Machine Learning platforms'. Another red box highlights the 'Language' service icon. The main content area displays the 'Azure AI + Machine Learning platforms' section, with 'Language' being the target service. To the right, a large callout box provides step-by-step instructions for creating a language service resource, with the third step ('Select the [Create] option') also highlighted by a red box.

Analyze Text (JA) / テキストの分析 - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/6c3a48a0-bd05-4b93-be5e-9b283fe9aeed

すべてのサービス - Microsoft Azure

https://portal.azure.com/#allservices/category/AI%20%2B%20Machine%20Learning

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+/-)

Copilot User1-51225553@L... LODS-PROD-MCA (LODSPR...)

すべてのサービス | AI + Machine Learning

サービスのフィルター サービス プロバイダー:すべて リリースの状態:すべて 詳細ビュー

すべて お気に入り 最近使用したもの あなたへのおすすめ

カテゴリ AI + Machine Learning

DevOps ID Management and governance Mixed Reality Web & Mobile コンテナー コンピューティング ストレージ セキュリティ データベース ハイブリッド + マルチクラウド モニター 分析 全般 ネットワーキング モノのインターネット 移行

AI Search Anomaly Detector Computer Vision Custom Vision Face API Azure OpenAI 音声サービス

Azure AI Foundry Azure Machine Learning Azure AI Video Indexer Bot Service Content Moderator Document Intelligences Immersive Reader Metrics Advisor Personalizer 翻訳

業界の Machine Learning ソリューション Intelligent Recommendations アカウント Azure Synapse Analytics

フィードバックの送信 このページの品質向上にご協力ください

Analyze Text (JA) / テキストの分析 残り2時51分

指示 リソース ヘルプ 検索 100%

ヨニングする

サブスクリプションに Azure AI Language サービス リソースがまだない場合は、Azure サブスクリプションでプロビジョニングする必要があります。

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、ご利用の Azure サブスクリプションに関連付けられている Microsoft アカウントを使用してサインインします。

2. [リソースの作成] を選択します。

3. 検索フィールドで、言語サービスを検索します。次に、結果で、[言語サービス] の下の [作成] を選択します。

4. [リソースの作成を続行する] を選択します。

5. 次の設定を使用してリソースをプロビジョニングします。

- [サブスクリプション]: お使いの Azure サブスクリプション。
- [リソース グループ]: リソース グループを選択または作成します。
- [リージョン]: 使用できるリージョンを選択します。
- [名前]: 一意の名前を入力します。
- [価格レベル]: F0 (無料)、または F が利用できない場合は S (標準) を選択します。
- [責任ある AI 通知]: 同意。

6. [確認および作成] を選び、[作成] を選んでリソースをプロビジョニングします。

7. デプロイが完了するまで待ち、デプロイされたリソースに移動します。

8. [リソース管理] セクションで、[キーとエンドポイント] ページを表示します。このページの情報は、演習の後半で必要になります。

0% ラボ完了しました。

終了 >

「作成」をクリック

The screenshot shows the Microsoft Azure portal interface. The user is navigating through the Azure AI services section, specifically under the Language services category. A tooltip or callout box is overlaid on the screen, pointing to the '+ 作成' (Create) button, which is highlighted with a red border. The main content area displays a message stating '表示する Language がありません' (No Language available to display) and includes a 'Language の作成' (Create Language) button. On the right side of the screen, there is a sidebar titled 'Analyze Text (JA) / テキストの分析' with a progress bar indicating '残り2時49分' (Remaining 2 hours and 49 minutes). The sidebar also contains a numbered list of steps for creating a language service.

Analyze Text (JA) / テキストの分析 - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/6c3a48a0-bd05-4b93-be5e-9b283fe9aeed

Azure AI services - Microsoft Azure

https://portal.azure.com/#view/Microsoft_Azure_ProjectOxford/CognitiveServicesHub/~/TextAnalytics

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+/)

Copilot

User1-51225553@L...
LODS-PROD-MCA (LODSPR...)

すべてのサービス > Azure AI services

Azure AI services | 言語サービス

+ 作成

任意のフィールドのフィルター... サブスクリプション 次の値と等しい すべて 種類 次の値と等しい すべて + フィルターの追加 増やす (2)

0 件中 0 ~ 0 件のレコードを表示しています。

名前 ↑ サブタイプ ↑ 場所 ↑ カスタム ドメイン名 ↑ 價格レベル ↑ 状態 ↑

表示する Language がありません

Build apps with industry-leading natural language understanding capabilities.

+ Language の作成

詳細情報

フィードバックの送信

指示 リソース ヘルプ

ヨニングする

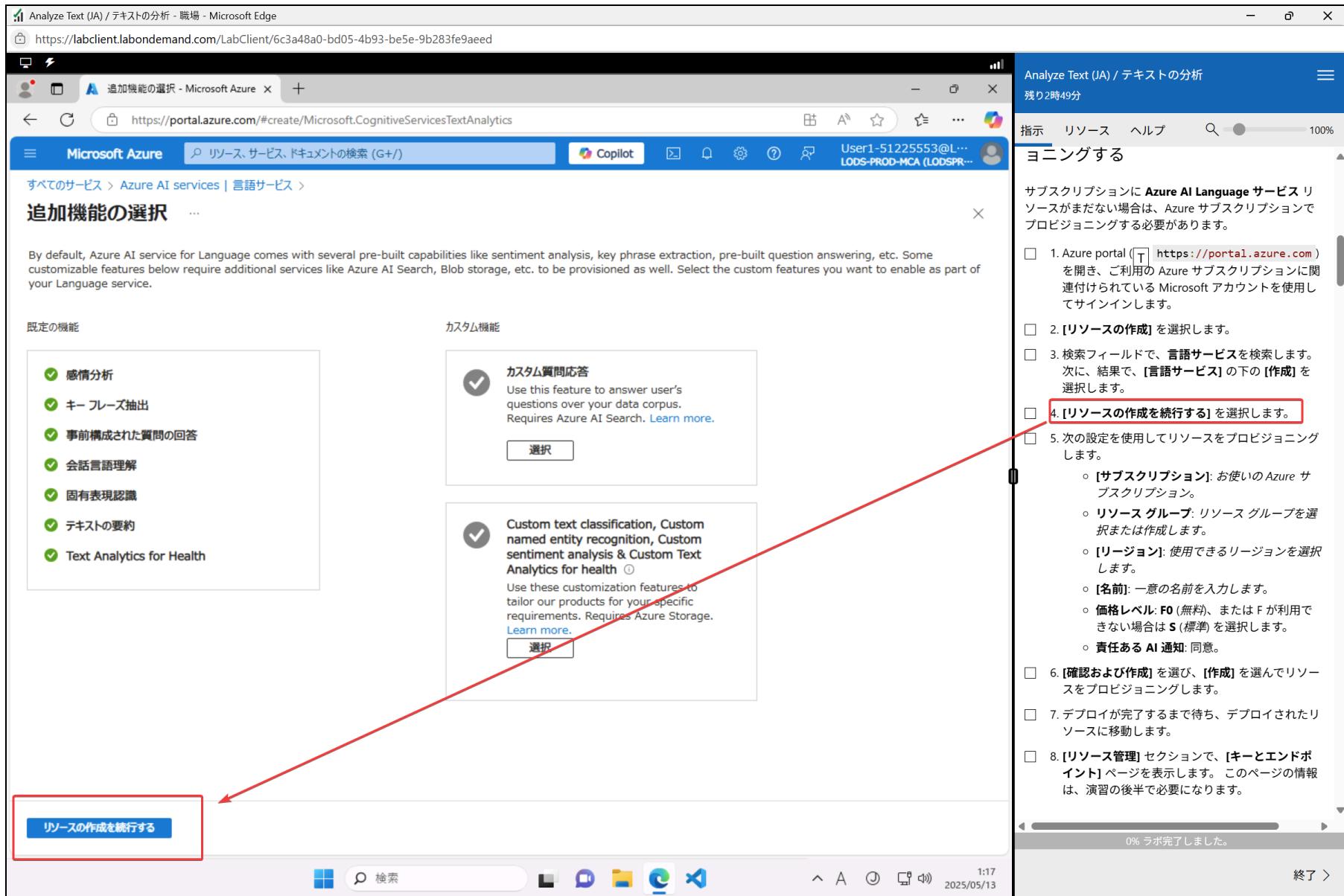
サブスクリプションに Azure AI Language サービス リソースがまだない場合は、Azure サブスクリプションでプロビジョニングする必要があります。

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、ご利用の Azure サブスクリプションに関連付けられている Microsoft アカウントを使用してサインインします。
2. [リソースの作成] を選択します。
3. 検索フィールドで、言語サービスを検索します。次に、結果で、[言語サービス] の下の [作成] を選択します。
4. [リソースの作成を続行する] を選択します。
5. 次の設定を使用してリソースをプロビジョニングします。
 - [サブスクリプション]: お使いの Azure サブスクリプション。
 - [リソース グループ]: リソース グループを選択または作成します。
 - [リージョン]: 使用できるリージョンを選択します。
 - [名前]: 一意の名前を入力します。
 - [価格レベル]: F0 (無料)、または F が利用できない場合は S (標準) を選択します。
 - [責任ある AI 通知]: 同意。
6. [確認および作成] を選び、[作成] を選んでリソースをプロビジョニングします。
7. デプロイが完了するまで待ち、デプロイされたリソースに移動します。
8. [リソース管理] セクションで、[キーとエンドポイント] ページを表示します。このページの情報は、演習の後半で必要になります。

0% ラボ完了しました。

終了 >

「リソースの作成を続行する」をクリック



リソースの名前などを入力、「確認と作成」

Analyze Text (JA) / テキストの分析 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/6c3a48a0-bd05-4b93-be5e-9b283fe9aeed

言語の作成 - Microsoft Azure

すべてのサービス > Azure AI services | 言語サービス > 追加機能の選択 >

言語の作成

リソース グループ * ① ResourceGroup1 新規作成

Azure AI services resource creation requires subscription registration, we detected that your selected subscription did not register Cognitive services resource type before, we will help you to register Cognitive services resource type when you select a subscription in subscription dropdown. Click to learn more how to check registration state for your selected subscription.

インスタンスの詳細

リージョン ① East US

名前 * ① ai20983750394825534

価格レベル * ① Free F0 (5K Transactions per 30 days)

責任ある AI 通知

Text Analytics の正常性に向けた AI ドキュメントの責任ある使用

PII に対する AI ドキュメントの責任ある使用

言語に対する AI ドキュメントの責任ある使用

このボックスをオンにすることで、責任ある AI 通知の条項を承認し、同意したことを探します

確認と作成

ヨニングする

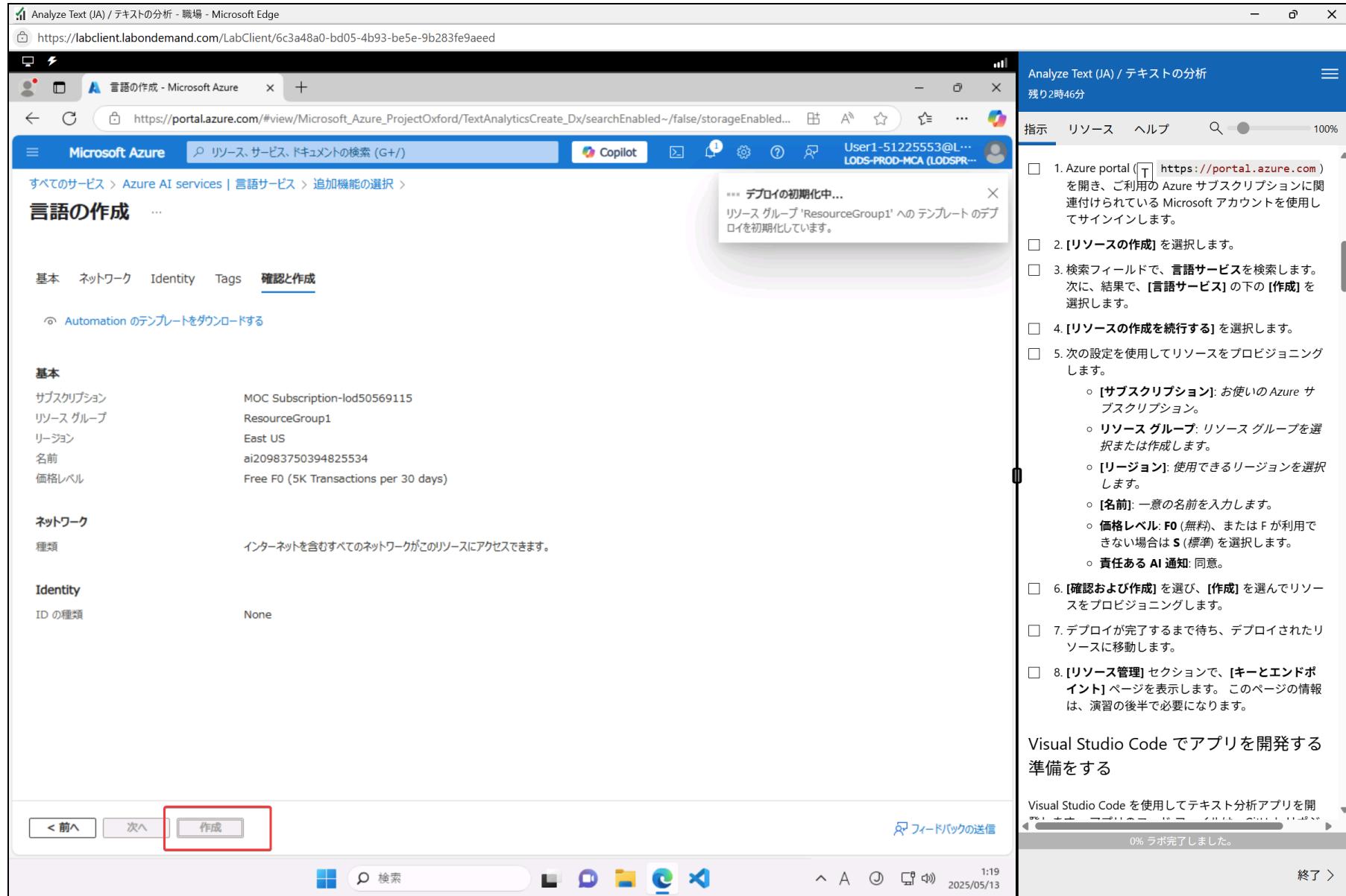
サブスクリプションに Azure AI Language サービス リソースがまだない場合は、Azure サブスクリプションでプロビジョニングする必要があります。

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、ご利用の Azure サブスクリプションに関連付けられている Microsoft アカウントを使用してサインインします。
2. [リソースの作成] を選択します。
3. 検索フィールドで、言語サービスを検索します。次に、結果で、[言語サービス] の下の [作成] を選択します。
4. [リソースの作成を続行する] を選択します。
5. 次の設定を使用してリソースをプロビジョニングします。
 - [サブスクリプション]: お使いの Azure サブスクリプション。
 - リソース グループ: リソース グループを選択または作成します。
 - [リージョン]: 使用できるリージョンを選択します。
 - [名前]: 一意の名前を入力します。
 - 価格レベル: F0 (無料)、または F が利用できない場合は S (標準) を選択します。
 - 責任ある AI 通知: 同意。
6. [確認および作成] を選び、[作成] を選んでリソースをプロビジョニングします。
7. デプロイが完了するまで待ち、デプロイされたリソースに移動します。
8. [リソース管理] セクションで、[キーとエンドポイント] ページを表示します。このページの情報は、演習の後半で必要になります。

0% ラボ完了しました。

終了 >

「作成」をクリック



「リソースに移動」をクリック（実際にはここでリソースグループに移動）

Analyze Text (JA) / テキストの分析 - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/6c3a48a0-bd05-4b93-be5e-9b283fe9aeed

TextAnalyticsCreate-20250513011801 | 概要

デプロイが完了しました

デプロイ名 : TextAnalyticsCreate-2... 開始日時 : 2025/5/13 1:20:09
サブスクリプション : MOC Subscription-Lo... 関連付け ID : 99952bb2-36b5-4aed-89...
リソース グループ : ResourceGroup1

デプロイの詳細

次の手順

リソースに移動

指示 リソース ヘルプ 残り2時44分

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、ご利用の Azure サブスクリプションに関連付けられている Microsoft アカウントを使用してサインインします。
2. [リソースの作成] を選択します。
3. 検索フィールドで、言語サービスを検索します。次に、結果で、[言語サービス] の下の [作成] を選択します。
4. [リソースの作成を続行する] を選択します。
5. 次の設定を使用してリソースをプロビジョニングします。
 - [サブスクリプション]: お使いの Azure サブスクリプション。
 - リソース グループ: リソース グループを選択または作成します。
 - [リージョン]: 使用できるリージョンを選択します。
 - [名前]: 一意の名前を入力します。
 - 価格レベル: F0 (無料)、または F が利用できない場合は S (標準) を選択します。
 - 責任ある AI 通知: 同意。
6. [確認および作成] を選び、[作成] を選んでリソースをプロビジョニングします。
7. デプロイが完了するまで待ち、デプロイされたリソースに移動します。
8. [リソース管理] セクションで、[キーとエンドポイント] ページを表示します。このページの情報は、演習の後半で必要になります。

Visual Studio Code でアプリを開発する準備をする

Visual Studio Code を使用してテキスト分析アプリを開く

終了 >

リソースをクリック

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with two tabs open. The main tab displays the Microsoft Azure portal, specifically the 'TextAnalyticsCreate-20250513011801' resource group overview. The sidebar on the left shows navigation links like 'Resource Group1', 'アクティビティ ログ', 'アクセス制御 (IAM)', etc. The center pane shows basic information such as 'サブスクリプション (移動)' to 'MOC Subscription-lod50569115', 'サブスクリプション ID' as '45cec7db-58de-4a8a-bbd1-b98c1b19f53c', and '場所' as 'East US'. A modal dialog box is overlaid on the page, stating 'リソースリスト ビューとリソース数の概要グラフビューを切り替えます。' (Switch between Resource List View and Resource Summary Graph View). The second tab in the browser is titled 'ResourceGroup1 - Microsoft Azure' and shows the same resource group details. To the right of the browser, a separate window titled 'Analyze Text (JA) / テキストの分析' is open, containing a numbered list of steps for creating a resource in the Azure portal. The bottom right corner of the screen shows the status bar with 'Visual Studio Code' and '0% ラボ完了しました。' (Lab completed).

Analyze Text (JA) / テキストの分析

残り2時44分

指示 リソース ヘルプ 残り時間: 2時44分

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、ご利用の Azure サブスクリプションに関連付けられている Microsoft アカウントを使用してサインインします。
2. [リソースの作成] を選択します。
3. 検索フィールドで、言語サービスを検索します。次に、結果で、[言語サービス] の下の [作成] を選択します。
4. [リソースの作成を続行する] を選択します。
5. 次の設定を使用してリソースをプロビジョニングします。
 - [サブスクリプション]: お使いの Azure サブスクリプション。
 - [リソース グループ]: リソース グループを選択または作成します。
 - [リージョン]: 使用できるリージョンを選択します。
 - [名前]: 一意の名前を入力します。
 - [価格レベル]: F0 (無料)、または F が利用できない場合は S (標準) を選択します。
 - [責任ある AI 通知]: 同意。
6. [確認および作成] を選び、[作成] を選んでリソースをプロビジョニングします。
7. デプロイが完了するまで待ち、デプロイされたリソースに移動します。
8. [リソース管理] セクションで、[キーとエンドポイント] ページを表示します。このページの情報は、演習の後半で必要になります。

Visual Studio Code でアプリを開発する準備をする

Visual Studio Code を使用してテキスト分析アプリを開く

0% ラボ完了しました。

終了 >

キーとエンドポイントをコピーしておく

The screenshot shows the Microsoft Azure portal interface. The URL in the address bar is <https://portal.azure.com/#@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com/resource/subscriptions/45cec7db-58de-4a8a-bbd1-b98c1b19f...>. The page title is "ai20983750394825534 | キーとエンドポイント". The left sidebar shows the "Resource Management" section highlighted with a red box and a red arrow pointing to the "Keys and Endpoint" button. The main content area displays two sets of keys (Key 1 and Key 2) as masked text boxes, their locations (eastus), and the endpoint URL (<https://ai209837503948255...>). A tooltip explains that these keys are used to access Azure AI services API and should be stored securely.

Analyze Text (JA) / テキストの分析 - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/6c3a48a0-bd05-4b93-be5e-9b283fe9aeed

ai20983750394825534 - Microsoft Edge
https://portal.azure.com/#@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com/resource/subscriptions/45cec7db-58de-4a8a-bbd1-b98c1b19f...

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+/) Copilot User1-51225553@L... LODS-PROD-MCA (LODSPR...)

すべてのサービス > TextAnalyticsCreate-20250513011801 | 概要 > ResourceGroup1 > ai20983750394825534

ai20983750394825534 | キーとエンドポイント

Language

検索 キー 1 の再生成 キー 2 の再生成

概要

アクティビティ ログ アクセス制御 (IAM) タグ 問題の診断と解決 リソース ビューアイテナー リソース 管理 機能 キーとエンドポイント 暗号化 価格レベル ネットワーク ID コスト分析 プロパティ Security 監視 オートメーション ヘルプ

These keys are used to access your Azure AI services API. Do not share your keys. Store them securely—for example, using Azure Key Vault. We also recommend regenerating these keys regularly. Only one key is necessary to make an API call. When regenerating the first key, you can use the second key for continued access to the service.

キーの表示

キー 1

キー 2

場所/地域
eastus

エンドポイント
<https://ai209837503948255...>

Analyze Text (JA) / テキストの分析 残り2時42分

指示 リソース ヘルプ

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、ご利用の Azure サブスクリプションに関連付けられている Microsoft アカウントを使用してサインインします。

2. [リソースの作成] を選択します。

3. 検索フィールドで、言語サービスを検索します。次に、結果で、[言語サービス] の下の [作成] を選択します。

4. [リソースの作成を続行する] を選択します。

5. 次の設定を使用してリソースをプロビジョニングします。

- [サブスクリプション]: お使いの Azure サブスクリプション。
- リソース グループ: リソース グループを選択または作成します。
- [リージョン]: 使用できるリージョンを選択します。
- [名前]: 一意の名前を入力します。
- 価格レベル: F0 (無料)、または F が利用できない場合は S (標準) を選択します。
- 責任ある AI 通知: 同意。

6. [確認および作成] を選び、[作成] を選んでリソースをプロビジョニングします。

7. デプロイが完了するまで待ち、デプロイされたリソースに移動します。

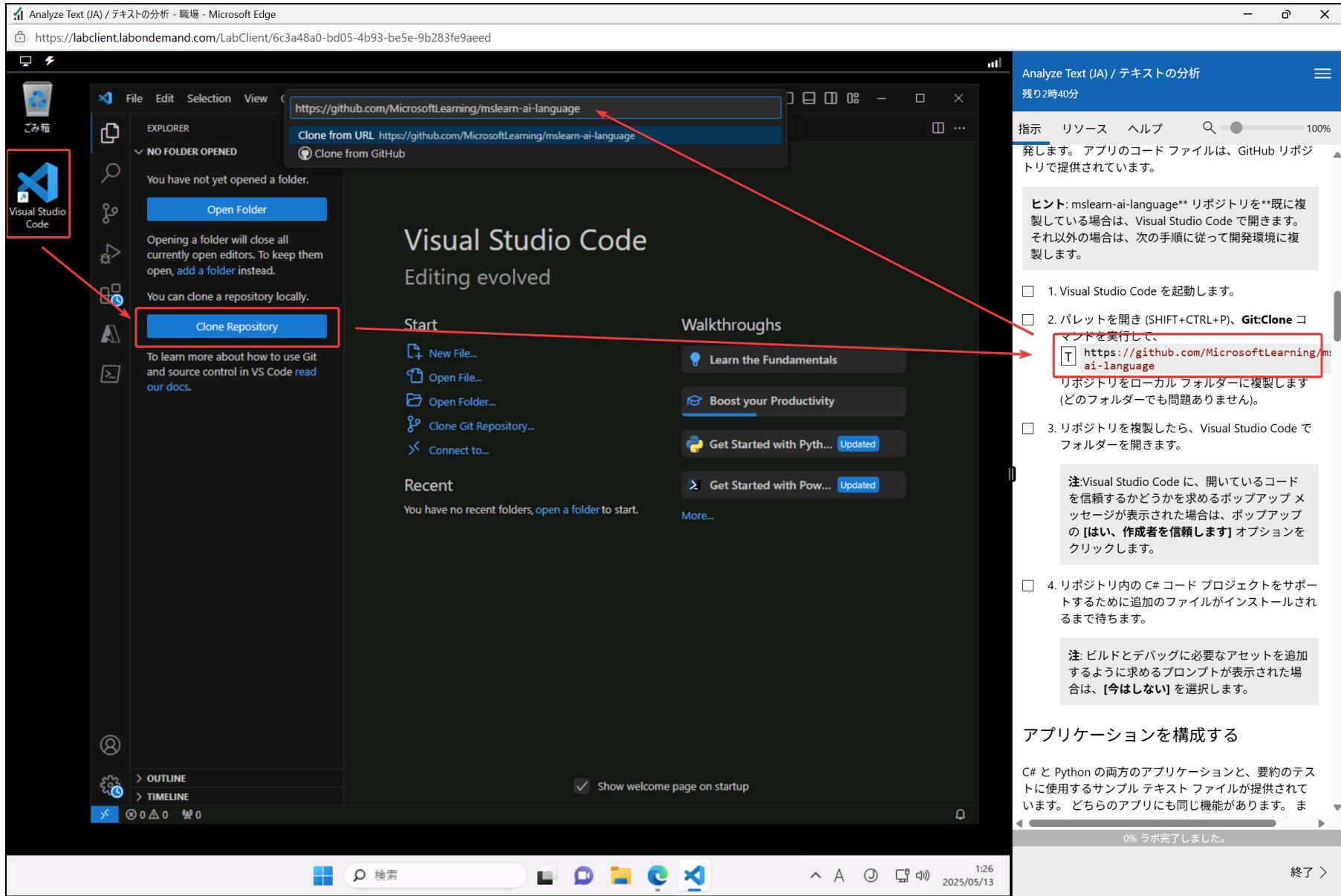
8. [リソース管理] セクションで、[キーとエンドポイント] ページを表示します。このページの情報は、演習の後半で必要になります。

Visual Studio Code でアプリを開発する準備をする

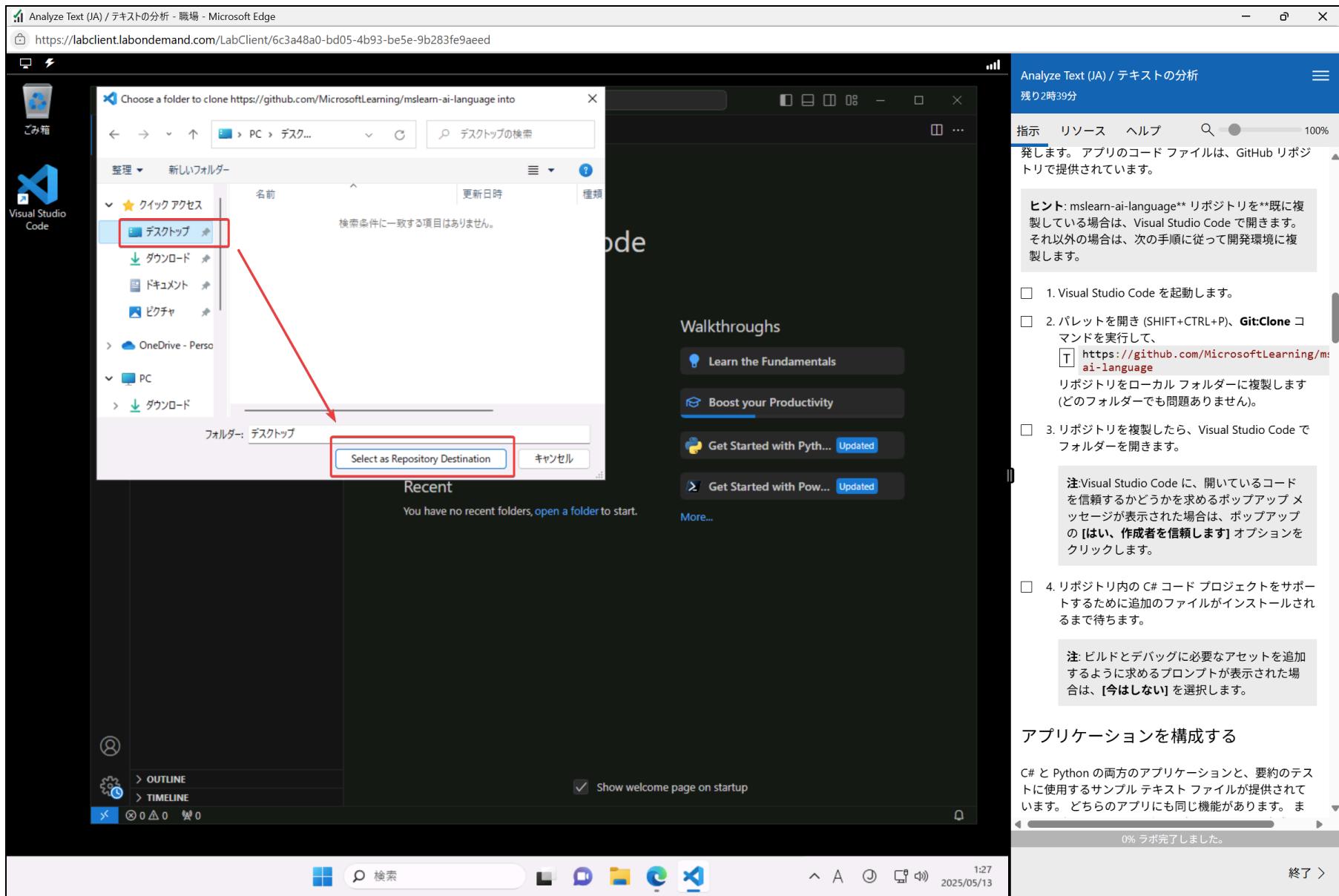
Visual Studio Code を使用してテキスト分析アプリを開く
0% ラボ完了しました。

終了 >

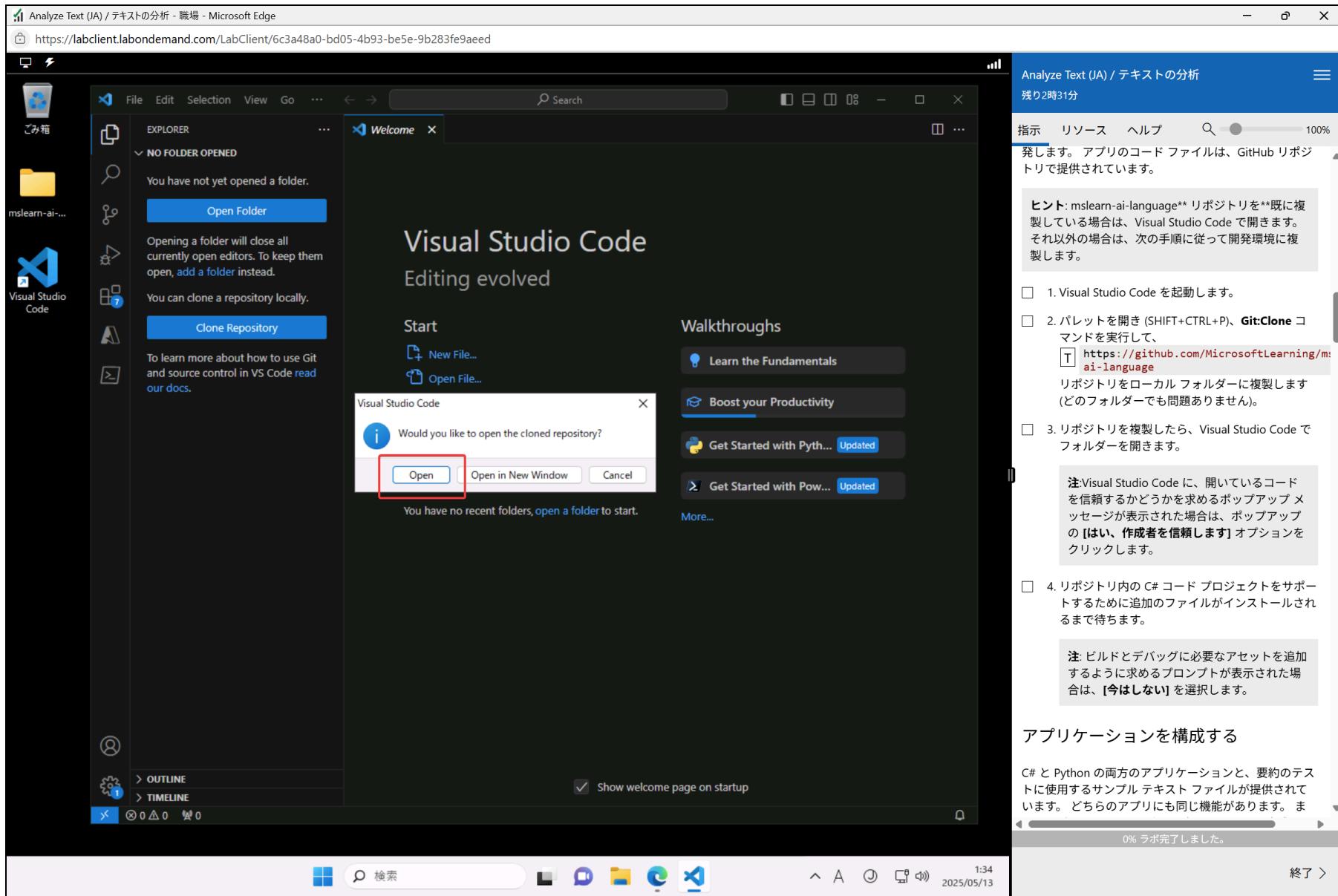
リポジトリをクローン



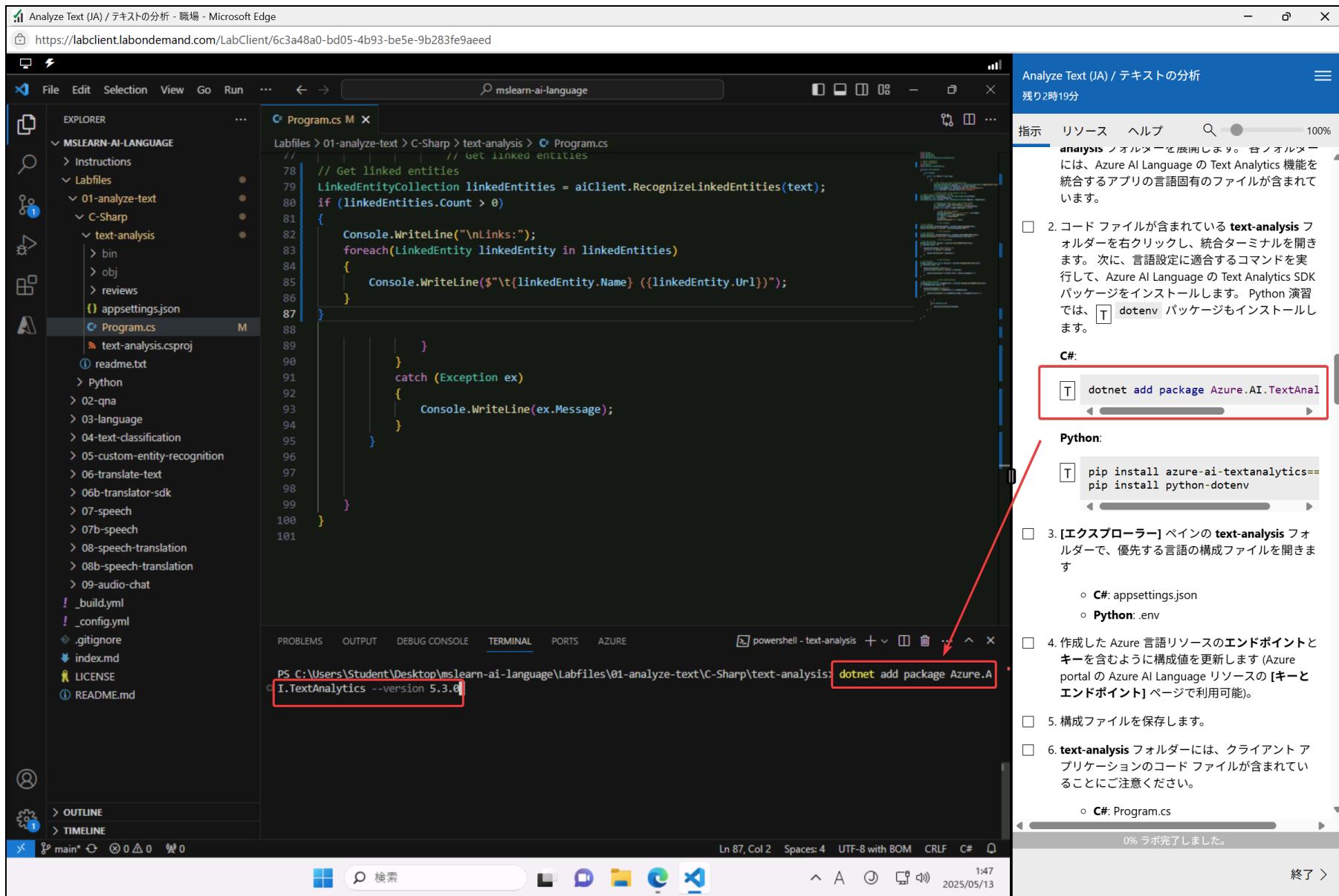
デスクトップを選択



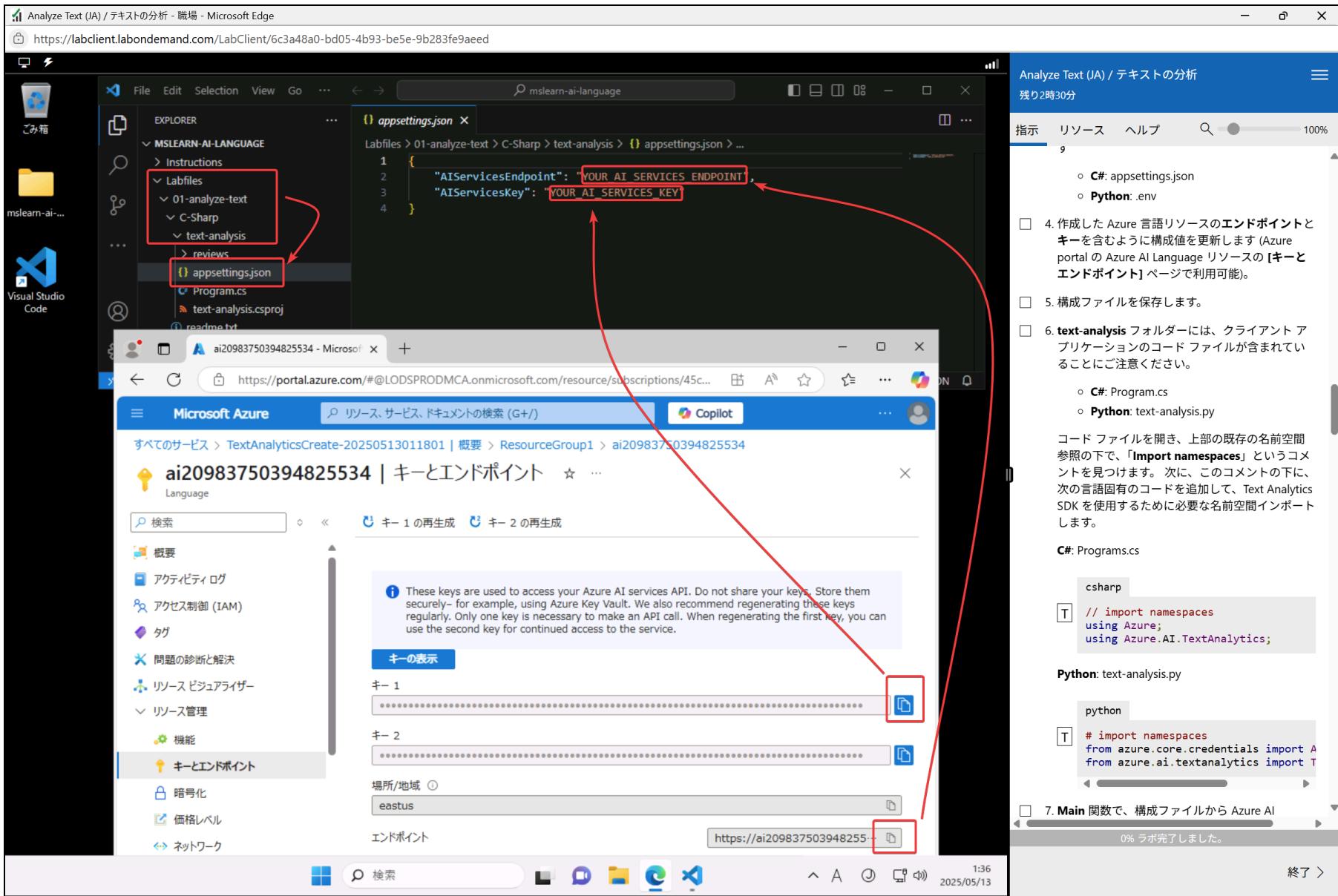
Openをクリック



Azure.AI.TextAnalytics パッケージをプロジェクトに追加

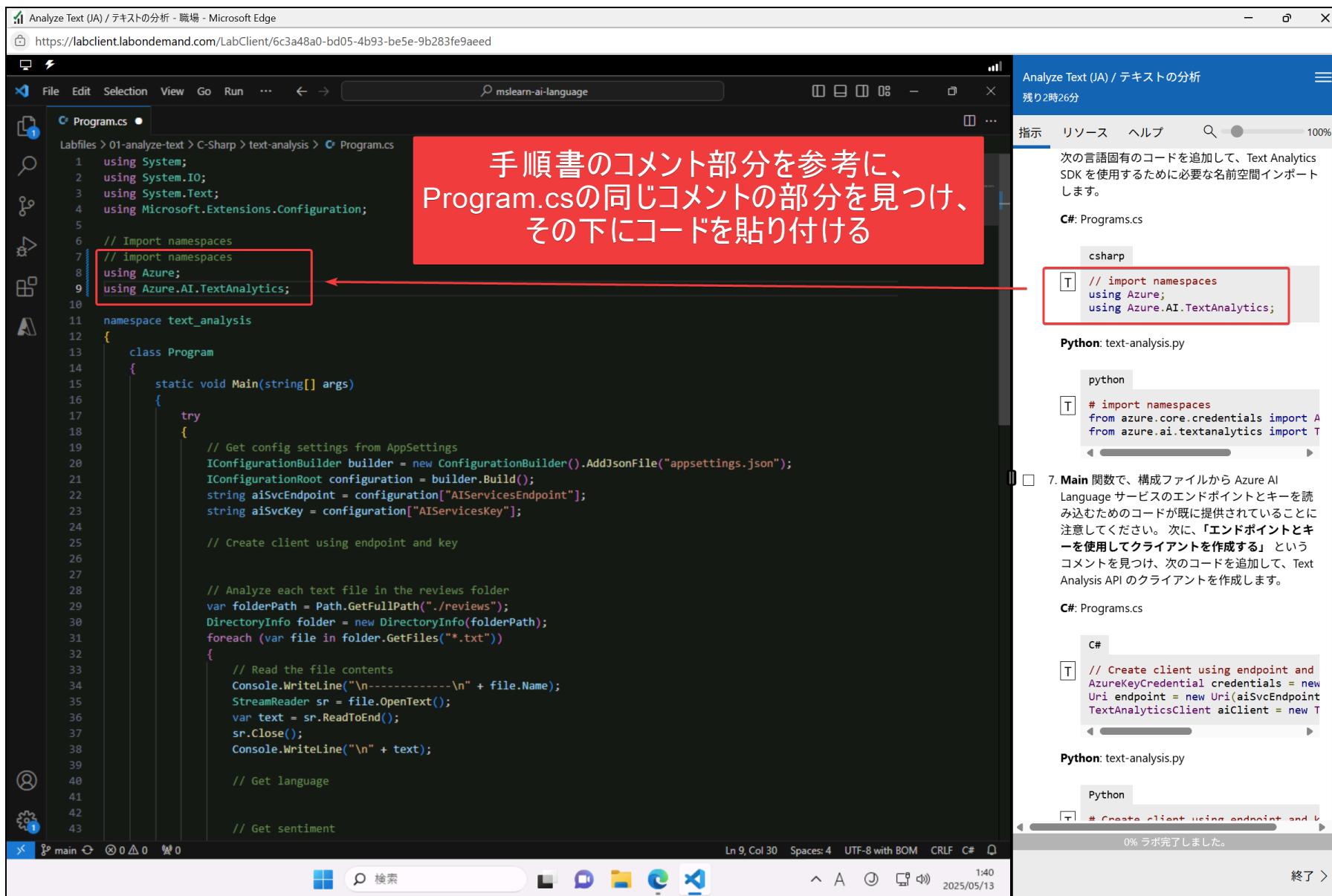


appsettings.json 内にキーとエンドポイントを設定、ファイルを保存



手順書のコードのコメントを参考に、Program.cs の該当箇所を探し、コードを追加していく

手順書のコメント部分を参考に、
Program.csの同じコメントの部分を見つけ
その下にコードを貼り付ける

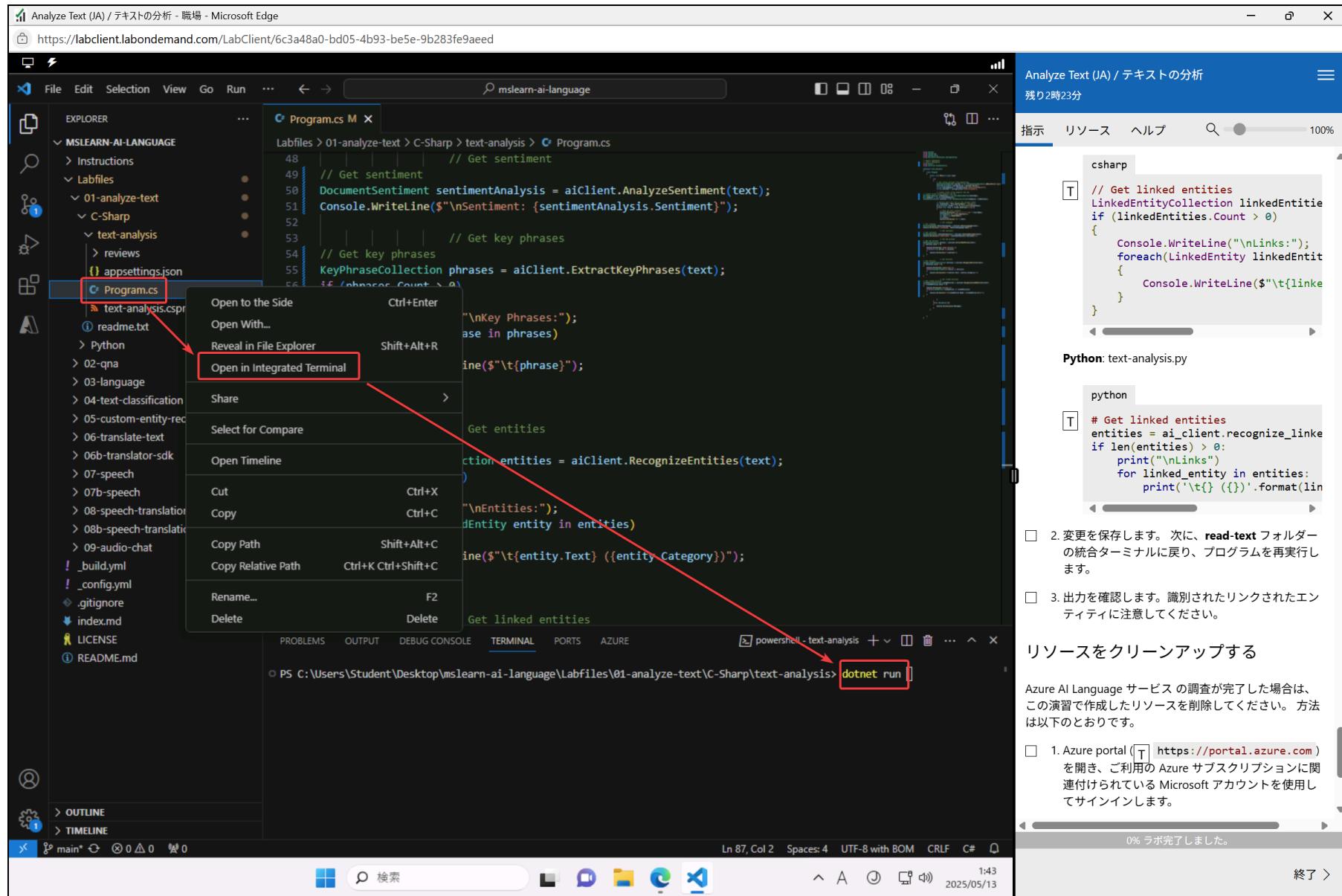


コードを追加する箇所

全部で7箇所。追加後、ファイルを保存。

- // Import namespaces ...
- // Create client using endpoint and key ...
- // Get language ...
- // Get sentiment ...
- // Get key phrases ...
- // Get entities ...
- // Get linked entities ...

ターミナルを開き、 dotnet run を実行



サンプルのテキストファイル（reviews フォルダ以下）がぞれぞれ解析される。

